

総務部

委員長 杉浦 利哉

園部高等学校

《総括》

総務部委員長の杉浦です。今年度は、川合英之（乙訓高校・校長）部長の下、10名の委員が3事業（競技力向上、普及広報、調査研究）を担当し、事務局と協力しながら本連盟の円滑な運営と体育・スポーツの振興に取り組んできました。

平成27年度全国高等学校総合体育大会は、「2015君が創る近畿総体」として2府4県において開催されました。本府においては、水泳・バスケットボール・バドミントン・レスリング・ホッケー・カヌーの6競技が開催されました。団体で優勝1を含む入賞19、個人で優勝5を含む62の入賞がありました。

その他の高等学校全国大会では、団体で優勝1を含む入賞2、個人で優勝4を含む21の入賞がありました。

また、全国高等学校定時制通信制体育大会では団体で1の入賞、個人では6の入賞がありました。

また、和歌山県で開催された「2015紀の国わかやま国体」では少年種目で優勝8を含む57の入賞があり、府民の方々の期待に応えられたのではないかと思います。

競技力向上事業については、今年度も中高接続事業として、15の専門部がゲーム形式の実践練習、スキルアップ講習会、体験教室など独自のメニューを準備し行われました。中学生が高校の部活動へスムーズに移行し、また中学で親しんだスポーツを高校でも継続できるよう、今後もさらに中高連携を密接に行いたいと考えています。

調査研究事業については、運動活動指導者研修会において165名の参加者のもと「千日回峰行～自然のこと 人間のこと（フラットとバランス）～」と題して、比叡山飯室不動堂住職 藤波源信氏に講演していただきました。また、中体連から精華町立精華南中学校平館一馬先生（ハンドボール）が「指導者として全国大会を経験し得たこと」、高体連から西城陽高等学校陸上競技部金見紀宜先生が「西城陽高校陸上競技部での取り組み～チーム作りから強化～」をテーマに貴重な発表をしていただきました。

普及広報事業については、一般生徒対象事業として4の観戦型の事業を実施しました。参加生徒が増加するように、今後も工夫を凝らしながら継続していきたいと考えています。そして、高体連新聞では加入実態調査結果や京都府が誇る高校トップアスリートへのインタビュー形式を用いた記事を掲載するなど、高校生がスポーツを身近に感じることができるよう工夫をしました。

本年度の活動に関しまして御理解、御協力をいただきました各専門部、関係の先生方に厚くお礼申し上げます。

1 総務部会の開催

[第1回]

期日：平成27年4月23日（木）

場所：ルビノ京都堀川「松」

内容：(1)平成27年度総務部について
(2)平成26年度収支決算について
(3)平成27年度事業計画について

- (4)平成27年度収支予算について
- (5)京都府高等学校総合体育大会について
- (6)新規加盟校について
- (7)その他

[第2回]

期日：平成27年6月30日（火）

場所：ルビノ京都堀川「松」

内容：(1)近畿定通大会について
(2)全国大会について
(3)全国高校総体等京都府選手団結団式について
(4)各担当事業について
(5)京都府高校総体結果及び表彰について
(6)その他

[第3回]

期日：平成27年11月10日（火）

場所：ルビノ京都堀川「梅」

内容：(1)運動部活動指導者研修会について
(2)各事業進捗状況について
(3)新規加盟について
(4)その他

[第4回]

期日：平成28年1月22日（金）

場所：ルビノ京都堀川「朱雀」

内容：(1)平成27年度事業実施状況について
(2)平成27年度会計中間報告について
(3)平成28年度事業計画について
(4)平成28年度予算編成について
(5)その他

[第5回]

期日：平成28年2月26日（金）

場所：ルビノ京都堀川「梅」

内容：(1)平成27年度総括
(2)平成28年度課題
(3)その他

2 各事業

(1)調査研究事業

- 運動部活動指導者研究大会の開催
- 運動部活動実態調査の実施
- 全国高体連研究大会への参加

(2)普及広報事業

- 一般生徒対象事業の実施
- 高体連新聞第115号、116号、新入生歓迎号発行
- 高体連誌第54号の発刊

(3)競技力向上事業

- 中高接続事業の実施
- 全国高校総体等京都府選手団結団式の開催
- 全国高校総体・近畿定通大会の府本部役員業務
- 京都府中学校・高等学校体育連盟連携会議の開催